

令和4年労働災害発生状況

令和5年2月8日 作成

仙台労働基準監督署

業種別	令和元年全期		令和2年全期		令和3年全期		令和3年 1月～12月		令和4年 1月～12月		前年同月増減			
	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	1458	9	1441	7	1847	9	1755	9	2895	5	1140	65.0%	-4	-44.4%
製造業	193		210	2	211		201		174	1	-27	-13.4%	1	
食料品製造業	111		95		96		93		104		11	11.8%		
水産食料品製造業	23		22		15		16		22		6	37.5%		
その他	88		73		81		77		82		5	6.5%		
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造	1				1		1		1					
木材・木製品製造業	2				2		2		1		-1	-50.0%		
家具・装備品製造業	3								1		1			
パルプ・紙・紙加工品製造業	1		3		4		4		5		1	25.0%		
印刷・製本業	3		8		8		7		2		-5	-71.4%		
化学工業	3		9		12		8		7		-1	-12.5%		
窯業土石製品製造業	10		16		9		9		8		-1	-11.1%		
鉄鋼業、非鉄金属製造業	3		6		3		3		1		-2	-66.7%		
金属製品製造業	13		18		22		21		9		-12	-57.1%		
一般機械器具製造業	4		7		5		5		3		-2	-40.0%		
電気機械器具製造業	2		7	2	10		9		5		-4	-44.4%		
輸送用機械等製造業	5		5		5		5		4		-1	-20.0%		
造船業			1											
その他	5		4		5		5		4		-1	-20.0%		
電気・ガス・水道業	5		6		7		7		3		-4	-57.1%		
その他の製造業	27		30		27		27		20	1	-7	-25.9%	1	
鉱業	1				2		1		3		2	200.0%		
土石採取業	1				2		1		3		2	200.0%		
その他														
建設業	174	2	113	3	161	4	148	4	186	1	38	25.7%	-3	-75.0%
土木工事業	43		31	1	41	2	36	2	32		-4	-11.1%	-2	-100.0%
建築工事業	106	2	73	2	95	2	89	2	114	1	25	28.1%	-1	-50.0%
鉄骨・鉄筋コン造家屋建築工事	30	1	22	2	38	1	38	2	47		9	23.7%	-2	-100.0%
木造家屋建築工事業	38	1	18		33		30		34		4	13.3%		
建築設備工事業	15		13		13	1	12		12					
その他の建築工事業	23		20		11		9		21	1	12	133.3%	1	
その他の建設業	25		9		25		23		40		17	73.9%		
運輸交通業	294	1	243	1	312	1	302	1	253	2	-49	-16.2%	1	100.0%
鉄道・軌道・水運・航空業	4		4		7		5		6		1	20.0%		
道路旅客運送業	40		22		42		40		28		-12	-30.0%		
道路貨物運送業	250	1	217	1	263	1	257	1	215	2	-42	-16.3%	1	100.0%
その他の運輸交通業									4		4			
貨物取扱業	16		11		46	1	45	1	20		-25	-55.6%	-1	-100.0%
陸上貨物取扱業	8		8		40	1	39	1	13		-26	-66.7%	-1	-100.0%
港湾運送業	8		3		6		6		7		1	16.7%		
農業	8	1	3		6		6		4		-2	-33.3%		
林業	3	1	4		2		1		3		2	200.0%		
畜産・水産業	1		1						2		2			
商業	300		285	1	353	2	330	2	360		30	9.1%	-2	-100.0%
卸売業、小売業	270		250	1	283	2	266	2	304		38	14.3%	-2	-100.0%
その他	30		35		70		64		56		-8	-12.5%		
金融・広告業	18		18		21		21		25		4	19.0%		
映画・演劇業	1		1		3		3		1		-2	-66.7%		
通信業	29	1	26		21		21		17		-4	-19.0%		
教育・研究業	18		27		45		42		67		25	59.5%		
保健衛生業	142		189		319	1	303	1	1353		1050	346.5%	-1	-100.0%
接客娯楽業	117		106		101		93		151		58	62.4%		
旅館業	18		20		20		20		25		5	25.0%		
ゴルフ場	6		5		6		6		8		2	33.3%		
その他	93		81		75		67		118		51	76.1%		
清掃・と畜業	68	1	87		101		97		104		7	7.2%		
ビルメンテナンス業	34		58		57		53		65		12	22.6%		
廃棄物処理業	27	1	23		34		34		35		1	2.9%		
その他	7		6		10		10		4		-6	-60.0%		
官公署			2		1		1		2		1	100.0%		
その他の事業	75	2	115		142		140		170	1	30	21.4%	1	
警備業	16	2	26		36		32		58		26	81.3%		
その他	59		89		106		108		112	1	4	3.7%	1	
陸上貨物運送業	258	1	225	1	303	2	296	2	228	2	-68	-23.0%		
第三次産業	768	4	856	1	1107	3	1051	3	2250	1	1199	114.1%	-2	-66.7%
小売業	221		201		239	2	223	2	250		27	12.1%	-2	-100.0%
飲食店	73		68		60		55		102		47	85.5%		
社会福祉施設	117		131		251	1	238	1	724		486	204.2%	-1	-100.0%

1. 死傷件数は令和4年12月末日までに発生した災害について令和5年2月7日までに確認できた労働者死傷病報告（休業4日以上）により計上しています。
2. 死亡件数については、前月末までに把握したもの（速報）により計上しております。
3. 陸上貨物運送業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計です。
4. 第三次産業は、商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業の合計です。

令和4年 宮城県内における死亡災害発生の概要

令和5年2月8日 現在速報

番号	業種	労働者数	事故の型	発生状況
	発生月	時間帯	起因物	
1	その他の事業 (17.2.9)	100～299人	転倒	業務終了後、従業員駐車場にて、自家用車に乗る前に駐車場外周部の側溝に転倒した。
	1月	19時台	その他の構築物等	
2	道路貨物 運送業 (4.3.2)	10～49人	飛来・落下	事業場駐車場において、ジャッキで持ち上げた低床セミトレーラ車体下で被災者がグリス作業を行っていたところ、ジャッキが外れて落下し、車体と地面との間に挟まれた。
	3月	10時台	トラック	
3	道路貨物 運送業 (4.3.2)	10～49人	交通事故	トレーラーで山間部の橋を走行していたところ、路面凍結によりスリップして橋の欄干に衝突、その後キャビンが欄干を超えて30m下に墜落して炎上した。
	3月	19時台	トラック	
4	その他の 建築工事業 (3.2.9)	10～49人	激突され	自社加工場の裏山の法面（傾斜40度）において、チェーンソーで偏心木（高さ13.4m、胸高直径約20cm）の伐木作業中、はね上がった伐倒木が被災者に激突した。
	3月	14時台	立木等	
5	農業 (6-1-1)	10人未満	墜落、転落	乗用型のネギ収穫機に乗車して畑に移動中、道路幅約4mの砂利道の法面から転落し際に頭部を強打した。
	6月	10時台	その他の一般動力機械	
6	道路建設工事業 (3-1-6)	10～49人	激突され	クレーン機能付きのドラグ・ショベルにて、重量1トンのトンパック2つを吊り上げて移動させていたところ、当該ドラグ・ショベルが倒れ、近くにいた作業員（誘導員）が、荷の下敷きとなり死亡した。
	6月	7時台	掘削用機械	
7	自動車整備業 (1-17-1)	10～49人	爆発	タンクローリーのタンク上部の亀裂を補修するため、タンクの上のぼってアーク溶接をしたところ、タンク内のガソリン蒸気に着火して爆発、爆風で吹き飛ばされた。
	6月	19時台	引火性の物	
8	製材業 (1-4-1)	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	製材工場において、製材機に原材料の丸太を供給するための機械の一部で、通常作業者が立ち入ることが予定されていない箇所に、何らかの理由で、機械を停止しないまま立ち入った被災者が、当該稼働中の機械に頭を挟まれた。
	6月	11時台	木材加工用機械	

(注)速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。

令和4年 宮城県内における死亡災害発生の概要

令和5年2月8日 現在速報

番号	業種	労働者数	事故の型	発生状況
	発生月	時間帯	起因物	
9	土木工事業 (3-1-99)	10人未満	墜落、転落	足場解体作業中に足場から転落した際、胸部を打った。
	6月	8時台	足場	
10	産業廃棄物 処理業 (15-1-2)	50～99人	切れ、こすれ	廃棄物の分別のため、ディスクグラインダーで金属を切断していたところ、誤って研削砥石が右太腿に接触し、右大腿動脈損傷により失血死した。
	9月	16時台	研削盤、 バフ盤	
11	河川土木工事業 (3-1-7)	10人未満	転落、墜落	災害復旧工事において、擁壁の型枠作業中に高さ3mの擁壁から墜落した。
	9月	15時台	仮設物 構築物等	
12	土木工事業 (3-1-99)	10～49人	崩壊、倒壊	造成工事において、土留めを設置作業中に、設置個所上部の法面が崩壊し、作業員3名が土砂に埋まった。2名は自力で脱出し、1名は救助されたが死亡した。
	9月	10時台	地山、岩石	
13	合板製造業 (1-4-2)	100～299人	はさまれ、 巻き込まれ	生産開始前の段取り作業中において、製品を運搬するために上昇・下降する電動スタッカーリフトと生産設備のフレームにはさまれた。
	10月	8時台	動力運搬機	
14	その他の鉄鋼 業 (1-10-9)	10～49人	はさまれ、 巻き込まれ	両頭NCフライス盤による作業中、せり出してきた位置決め装置と本体テーブルの間にはさまれた。
	10月	17時台	ボール盤、 フライス盤	
15	畜産業 (7-1-1)	10人未満	はさまれ、 巻き込まれ	混合機のスクリー修繕のため、混合機の内容物撤去作業中に稼働していたスクリーに巻き込まれた。
	11月	14時台	混合機	

(注)速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。